

## 授業の重点別 授業展開案

授業の重点	日本語訳	作製 プリント		授業での英語活動		単元ゴール
		理解補助	トレーニング用	理解	表現	
トレーニング重視	先渡し	全文訳	—	リポート サイトラ(E→J) サイトラ(J→E)	Recitation (暗唱) Self-Projection (自己投影)	Recitation (暗唱) Self-Projection (自己投影)
		スラッシュ訳	スラッシュ訳			
		文法	—			
		Q&A	Q&A			
英語で理解 英語で発信	与えない	語彙	—	シャドウイング マッピング スピードトレーニング デイクテーション	Discussion (話し合い) Summary (要約) Debate (ディベート) Presentation(プレゼン)	Discussion (話し合い) Summary (要約) Debate (ディベート) Presentation(プレゼン)
		リスニングポイント	—			
		スラッシュ訳	スラッシュ訳			
		読取(文構造)	—			
		Q&A	Q&A			

## ★作製プリント 説明・留意点

Q & A	習熟度に合わせて、工夫したQ&Aにする。 ① Yes , No 疑問文に答えさせる。 Did the work tough ? ② 選択疑問文に答えさせる。 Was it very cold or hot day ? ③ 5W1H疑問文に答えさせる。 What did he fix ? ④ Personal Questionsに答えさせる。 How did you feel when you saw this picture? ⑤ 絵や写真を使い、①～④の質問に答えさせる。 Can you guess why he is smiling? ⑥ 自己投影させて、質問に答える。 What would you do if he was you ? ⑦ インタビュー形式でQ&Aを作成する。
スラッシュ訳	フレーズごとに、返り読みをしないような日本語を付ける。
語彙	語彙は、英英辞書から引用。
リスニングポイント	リスニングするときに、聞き取るキーワード、5W1H等を記入しやすい工夫をする。

★理解活動の説明・留意点

リピート	①教師－生徒 ②生徒－生徒、1語ずつ、1文ずつ、Read & Look up 等を取り入れる。
サイトラ	スラッシュ訳のプリントを使って、 ①短文の英語を読み上げる。 → 何も見ずに、日本語にする。 ②短文の日本語を読み上げる。 → 何も見ずに、英語にする。
シャドウイング	CDの読み上げに、遅れないように発音する。 ①見ながら、読み上げる。 ②見ずに、読み上げる。 ③ペアの読み上げをチェックする。(シャドウイングできないところをアンダーライン)
マッピング	語彙プリントや板書のキーワードを使い、図式や簡単な絵を使って、文構造を表す。 表現活動の、Summaryに有効である。
スピードトレーニング	英文を、2倍速、1.5倍速のスピードで流し、速い英文に慣れさせる。 その後、通常のスピードに戻してシャドウイングやリピートをすると、ゆっくり、はっきりと聞こえるようになる。
ディクテーション	読み上げられた英文を書き取る。音声を変えて文字にするトレーニングである。 ①ゆっくり、読み上げる。 ②( )を用いて、キーワードだけ書き取らせる。 ③全文を、書き取らせる。

★表現活動・単元ゴールの説明・留意点

Recitation	本文の暗唱をさせる。 1人1人の暗唱をチェックすると、発音の誤りなどを直しやすい。
Self-Projection	本文に出てくる人物等を、自分に置き換え、本文に自己を投影させる活動。 (例) When he was a child , he didn't know that. ↓ When I was a child, I didn't know that.
Discussion	自分の感想や考えを付け加える。本時の言語材料を無理に使わせる必要はない。
Summary	マッピングやキーワードをもとに、本文を要約する。 ①ペアで、言い合う。相手にメモを取ってもらう。 ②Writingへ
Presentation	自作の簡単な図式や絵を使って、題材に迫るプレゼンにしたい。